小川赤十字病院　化学療法レジメン

対象疾患名	乳がん		催吐リスク	高度
申請レジメン名	EC療法（90/600）		根拠文献	☑Clin Oncol.19(12): 3103-10(2001).
放射線治療併用	□有	☑無		
1コースの目安	1コース	21日	投与回数上限	☑有（　回）□無

レジメン内容

No.	抗がん剤名（溶解液等を含む）	標準的投与量	投与量注釈	投与方法	投与時間（投与速度）	上限量	Day 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	生理食塩液	100ml		点滴静注	ライン確保・フラッシュ用		○																				
2	アロキシ点滴静注バッグ デキサート注射液	0.75mg/50ml 9.9mg		点滴静注	30分		○																				
3	エピルビシン注射用 生理食塩液	90mg/㎡ 50ml		点滴静注	自然滴下で全開投与		○																				
4	生理食塩液	100ml		点滴静注	15分		○																				
5	注射用エンドキサン 生理食塩液	600mg/㎡ 100ml		点滴静注	60分		○																				
6	イメンドカプセル	初日:125mg 2,3日目:80mg		内服			分1	分1	分1																		
7																											
8																											
9																											
10																											

注意事項
＊レジメン名は、似た名称を避けるため変更することがあります。
＊このシートは1コース分が記載されています。
＊1回投与量の上限がある場合には上限量が記載されます。

備考（化学療法に必ず併用される特殊な手技・化学療法の中止基準）

デキサメタゾン注は、耐糖能等によって適宜増減
通常、EC療法は4コース施行。エピルビシンの累積投与量は900mg/㎡を超えないように。